

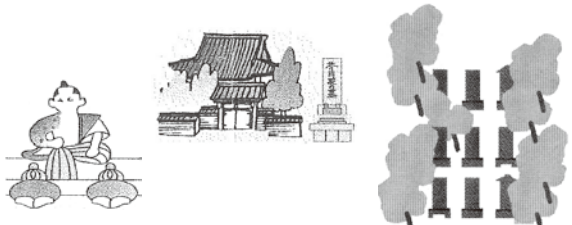
とげぬき地藏尊 高岩寺



とげぬき地藏尊 高岩寺「洗い観音」



商店街の中央部に鎮座する曹洞宗萬頂山高岩寺は、「とげぬき地藏尊」という名で親しまれている名刹です。江戸幕府の開府以前の慶長元年(1596年)に、現在の外神田二丁目で開創され、60年後、下谷屏風坂に移転。そして、現在ある巢鴨には明治24年(1891年)に移ってきました。ご本尊であり「とげぬき地藏」として靈験あらたかな延命地藏尊(秘仏)は、多くの善男善女から信仰を集めています。また、境内の「洗い観音(聖観世音菩薩)」は、水をかけ、自分の悪いところを洗うと治るといふ信仰が生まれ、今は2代目の観音様を布で洗うようになっています(初代は後部の厨子に納められています)。



「江戸六地藏尊」の1つが奉られている眞性寺は、江戸時代初期の元和元年(1615年)に祐遍法印が中興開基した古刹。現在は真言宗豊山派のお寺となつています。旧中山道の入口にあたる本寺と大きな笠をかぶつたお地藏様は、「江戸名所図会」にも描かれ、江戸時代から江戸六地藏尊参りて親しまれ崇拝されてきました。境内には「芭蕉の句碑」もあり、歴史を今に伝えています。



- Legend of symbols: 和菓子・甘味処, レストラン・食事処, 喫茶, 食料品・食材等, スーパー・コンビニ, 鮮魚・青果, 衣料品・呉服等, 雑貨・生活小物・化粧品等, 靴・カバン・傘等, 家具・インテリア・寝具等, 生花, 薬局, 病院・歯科・診療所, その他, 駐 バス駐車場(高岩寺), トイレ, AED設置場所, 休憩

# 巣鴨地蔵通り商店街マップ



巣鴨地蔵通り商店街

巣鴨地蔵通り商店街は長さ凡そ800Mにわたる商店街で、加盟している商店数は198店舗。とげぬき地蔵尊縁日(4の日)には片側に200近くの露天商やフリーマーケットが立ち並びます。

「ぶらり・お参り・ゆつたり・巣鴨」に表現できる人々の安らぎ空間であるとともに、生活空間として日々活況にあふれた商店街。



猿田彦大神 庚申堂

## 巣鴨地蔵通り商店街の年中行事

1/24	とげぬき地蔵尊例大祭(とげぬき地蔵尊高岩寺)
2/3	節分豆まき(とげぬき地蔵尊高岩寺境内)
3月中旬	春の「どんがら市」
4月上旬	花まつり(とげぬき地蔵尊高岩寺)
4月中旬	すがも商人まつり
5/24	とげぬき地蔵尊例大祭(とげぬき地蔵尊高岩寺)
6月下旬	中元売出しセール
6/24	江戸六地蔵尊百万遍供養(江戸六地蔵尊眞性寺)
7/2~4	すがも朝顔まつり(とげぬき地蔵尊高岩寺)
7/28~8/1	巣鴨納涼盆踊り大会(とげぬき地蔵尊高岩寺境内)
8月下旬	ミニみに縁日(とげぬき地蔵尊高岩寺境内)
9/24	とげぬき地蔵尊例大祭(とげぬき地蔵尊高岩寺)
10月中旬	秋の「どんがら市」
11/6~15	すがも菊まつり (とげぬき地蔵尊高岩寺・江戸六地蔵尊眞性寺)
11月下旬~	歳末売出しセール

江戸時代には中山道の立場(休憩所)として、「江戸名所図会」にもその賑わいが描かれている「巣鴨庚申塚」。現在の庚申堂に鎮座する庚申塔には、再興された明暦3年(1657)の文字が見えます。さらに、文献によるとさらに、一世紀以上時代をさかのぼる「文龜2年(1502年)の碑」もその下に埋められているということから、その歴史の古さが理解できることでしょうか。堂には猿田彦大神も合祀されています。(申は「さる」であることから、日本では庚申堂には猿田彦神を祀ることが多くなっています)